

聖母の小さな学校 通信

京都府教育委員会認定フリースクール
聖母の小さな学校
2022 年
4 月 11 日発行
1 学期始業式号第 243 号

自分の目当てを持って、1 年を始めよう！



学校の前庭の桜も満開になり、希望の春を感じさせます。平素は、聖母の小さな学校の教育に、ご理解、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、本日、令和 4 年度の始業式をいたしました。今年度は 7 名の生徒（通信制高校 3 名、夜間定時制 1 名、17 歳 1 名、中学 3 年生 1 名、中学 2 年生 1 名）で始まります。生徒の状態は様々ですが、安心して人と交わり、社会に参加する力を付けることが共通の目標となります。そのためにも、それぞれの状態にふさわしい「目当て」＝努力目標 を持てることが大切になると思います。今年度も多くの体験学習を取り入れます。基本的な教科学習もあります。そこ

では、「できる、できない」より「勉強して楽しかった」ということを体験して欲しいです。

また、自分で意識して生活を整え、基本的生活力を付けていきたいと思います。一人ひとりの状態を生徒と保護者と学校とで確認し、目当てを明らかにし、聖母での活動に参加できるようになる過程と一緒に考えていきたいと思います。一人ひとり違いますが、聖母への登校を練習しながら、生活を組み立てていきましょう。

1 学期は、毎月の華道教室、体育の授業、ウズベキスタン国際交流学習、心身障害者施設へのボランティア、校外学習などの体験学習に慣れていき、日々の行動力を付けていけるといいでしょう。2 学期は「スポーツフェスタ」（体育祭）があります。テーマを考えたり、手話歌の集団演技などに、自分に合ったやり方で取り組んでみましょう。3 学期は、広島への平和学習（修学旅行）があります。事前学習、そして現地での見学、また被ばくを体験された方の証言を聴き、平和について学びたいと思います。戦争や核兵器が身近になってしまった今だからこそ、改めて、平和や核について一緒に学んでいきたいと思っています。

また、保護者の方々には、毎月保護者会があります（基本は第 4 金曜日の 19 時から 20 時半）。そこでは不登校について学び、自分の子どもの状態について理解し、今すべきことを考えます。聖母の保護者でなくとも誰でも参加できます。

そして、学校通信を毎月発行し、月の学習プログラム、行事予定をお知らせしています。ご覧くださり、多くの不登校の子どもたちや保護者にお知らせくださるとうれしく思います。

<今年度お世話になる先生方>

- | | | |
|--------------|-----------------|--------------|
| ・数学 江宮 文夫 先生 | ・社会 山下 正 先生 | ・華道 山中 知昌 先生 |
| ・体育 渡邊 弘 先生 | ・校外学習 大久保 喜基 先生 | |
| ・音楽 北浦 弘治 先生 | ・異文化学習 アルトゥール先生 | |

<今月の主な行事>

- | | |
|------------------|----------------------|
| 15 日（金）ハイキング | 22 日（金）心身障害者施設ボランティア |
| 19 日（火）映画で学ぶ異文化 | 27 日（水）華道教室 |
| 21 日（木）ウズベキスタン文化 | 28 日（木）ギター教室 |